

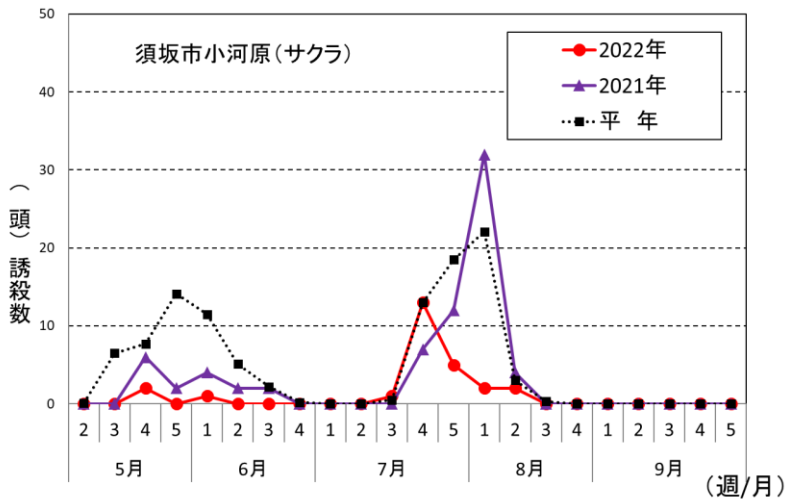
アメリカシロヒトリのフェロモントラップ誘殺消長（令和4年（2022年）調査）

長野県病害虫防除所

【発生生態と防除のポイント】

- ・年2回発生する。越冬世代成虫は5月中旬～6月上旬、第1世代成虫は8月上旬～中旬に発生する。成虫の寿命は5～10日ほどである。
- ・リンゴ、ナシ、モモ、ウメ、アンズ、クルミ、サクラ、街路樹等に寄生する。
- ・成虫は体長約15mm、純白の蛾であるが、越冬世代の雄には翅に褐色または黒色の斑点が散在する。
- ・若齢幼虫期は群生しているので、被害が著しい場合にはその部分を枝ごと切り取って焼却処分することが有効である。
- ・薬剤による防除効果は高いので、幼虫が分散した後は殺虫剤により防除する。

○須坂市（病害虫防除所 令和4年10月3日調査）



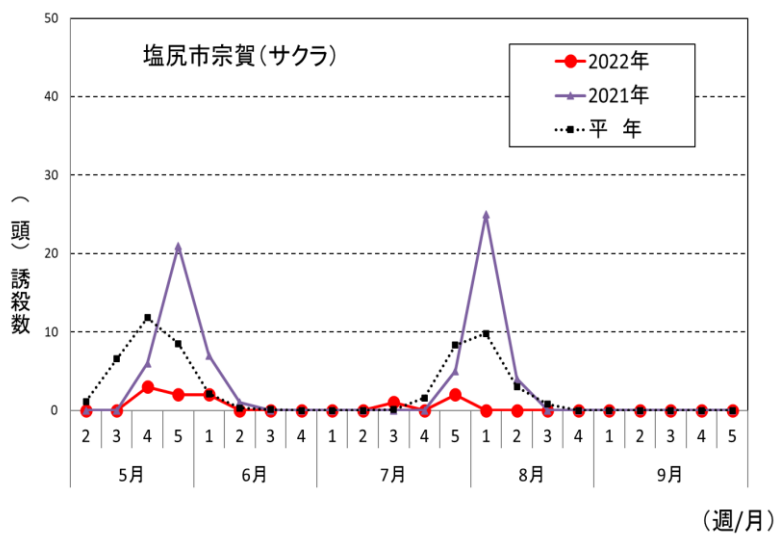
【調査地点】

- ・須坂市小河原（標高約350m）
- ・平年は2012～2021年の平均値

【コメント】

- ・第1世代成虫の発生時期は平年並で、誘殺量は平年と比べ少ない。
- ・8月第3半旬以降は誘殺されなかった。

○塩尻市（病害虫防除所調査 令和4年10月3日調査）



【調査地点】

- ・塩尻市宗賀（標高約750m）
- ・平年は2012～2021年の平均値

【コメント】

- ・第1世代成虫の発生時期は平年並で、誘殺量は平年と比べ少ない。
- ・8月第1半旬以降は誘殺されなかった。